



# かわせみ通信

11月号  
2023年11月  
Vol.171

発行所  株式会社 東海テクノ ECOLOGY & SCIENCE 本社/三重県四日市市午起2丁目4番18号 (〒510-0023)  
TEL.059-332-5122 (代) https://www.tokai-techno.co.jp

## 地球を快適な星にするために ~私にできること~

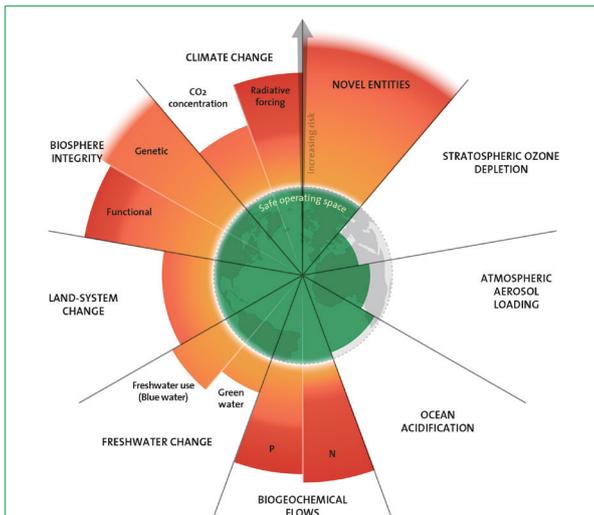
私たちが動物には、ケガや病気を治そうとする力、健康を維持するための自然治癒力が備わっているとされています。これは地球にも同じことが言え、生態系や森林・海洋なども元に戻そうとする力を持っています。でも、私たちが将来を考えずに便利だからと言って、今の生活や活動を続けると地球はどうなるでしょうか。今まさに世界が直面している気候変動、日本を含め世界各地で発生している異常気象や洪水、生物多様性の損失などが今よりもっと深刻化し、もはや元に戻らない事態になってしまうかもしれません。ところで、地球は今、どのような健康状態にあるかご存じですか？2009年、Nature誌で地球の限界値を示す「プラネタリー・バウンダリー」が提唱され、2023年9月に最新版にアップデートされました。この指標は、世界の国々、グローバル企業、投資家、SDGs、研究者らに大きな影響を与えたとされています。限界値は9つあり、添付写真を時計回りに示すと、(1) 新規化学物質 (2) 成層圏オゾンの破壊 (3) 大気

エアロゾルの負荷 (4) 海洋の酸性化 (5) 窒素・リンの生物地球化学的循環 (6) 淡水の変化 (7) 土地利用の変化 (8) 生物圏の一体性 (9) 気候変動を表しています。緑色で示した部分が安全範囲であり、オレンジ色～赤色になると地球の限界を超えている状態にあるとされています。すで

に6つの項目が限界を超えています。気候変動だけでなく生物多様性や化学肥料が原因の窒素・リン、新規化学物質問題もリスクが高いことに驚かされます。地球のために個人(私)に何ができるのだろうかと考えたとき、できることから始めようと言われていますが、私はその前にもっと地球の現状を知るところから始めてみるのもいいかなと思います。最後に、「小さな地球の大きな世界」という書籍からある一文を紹介します。「安全で豊かな未来を達成するために必要なのは、地球上に残っている美しさを献身的に守る覚悟を持つことだ」※1。考えさせられるメッセージですね、興味のある方はぜひご一読ください。

※1: J.ロックストローム, M.クルム. 小さな地球の大きな世界 プラネタリー・バウンダリーと持続可能な開発. 武内和彦, 石井菜穂子監修. 谷淳也, 森秀行ほか訳. 丸善出版. 2022, p.217

※2: 表題の「地球を快適な星にするために」は、弊社名刺裏面のメッセージでもあります。



参照ページ: All planetary boundaries mapped out for the first time, six of nine crossed The 2023 update to the Planetary boundaries Credit: Azote for Stockholm Resilience Centre, based on analysis in Richardson et al 2023

### ココに技あり!

#### ヒヤリハットシールで「危なかった!」を共有 道路上は常に歩行者優先!

当社では2016年より安全への取り組みのひとつとして「ヒヤリハット」を社内共有しています。今回はその活動のなかで、皆様にも共有したい事例紹介です。それはとある雨の降る通勤時の出来事。横断歩道のない交差点で、突然人が道路の横断をはじめ、慌ててブレーキを踏み急停車し、事故を防げたというものでした。そこで調べてみると、道路交通法第38条では『横断歩道のない交差点における歩行者の優先』が挙げられていました。横断歩道一時停止でさえ、2019年の調査では3.4%でワースト1だった三重県ですが、今年の調査では51.3%で19位。とはいえ、半数は止まっていない状況、ましてや横断歩道のない交差点での停止率は極めて少ないような。事故を避けるために歩行者優先! お願いいたします。

### 三重県とおき情報 ①

#### 伊勢神宮祭事にて「青の香り」を奉納

こちらの紙面で工場創設からお伝えしてきた(株)南伊勢マリンパイオでのスジアオノリ養殖ですが、おかげさまで年間を通じ、安定的に生産できるようになり、高級ホテルや料亭の食材としてもご利用いただいています。また南伊勢町のブランド認定をいただき、ふるさと納税の返礼品にもなっています。先日は伊勢神宮内宮で、秋の収穫に感謝する祭事「神嘗祭(かんなめさい)」にて奉納を行ってきました。神宮では年間1500回に及ぶ神宮の恒例のお祭りがあるので、祭事日程は神宮のホームページで確認できます。次回の参拝は祭事に合わせて行かれてみてはいかがでしょうか。



### 社員プチコラム 阪野 浩司 (環境事業部 営業Gr グループ長)

2023年も残り1ヶ月ぐらいたりました。最近色々スポーツの世界大会で日本が躍動しているかと思えます。サッカー・バスケットボール・バレーボール・ラグビー等、今まであまり見る事の無かったスポーツも世界大会で日本が活躍するとわかファンになってしまいました。でもやっぱり自分自身もやっている野球の「2023WORLD BASEBALL CLASSIC」の準決勝戦・決勝戦は一生忘れられない感動的な試合でした。次は少し先のオリンピックを見据えた若手中心でのアジアプロ野球チャンピオンシップ2023、日本の活躍が楽しみです。



### 編集後記

暑かった長かった夏もようやく終わったかと思うと、一気に冬の気配で、今年は秋を感じる事が例年以上になかったように思います。これも気候変動の影響なんではないでしょうか。今年も残り1ヶ月となりましたが、安全運転を心がけ、怪我や病気に気をつけつつ余裕を持って過ごしたいですね。(みっちー)



社員プチコラム